



# 四国ゴルフ連盟会報

No.53

発行/四国ゴルフ連盟

松山市福音寺町55-1

〒790-0921

TEL 089-990-3260

FAX 089-990-3261

## 平成25年度定時総会並びに平成26年度理事会を開催 ～平成26年度事業計画・予算案、JGA評議員など承認～

### 【総会の概要】

去る1月22日(水)、今治国際ホテルにおいて、加盟60倶楽部全員参加の下(委任状を含む)、平成25年度四国ゴルフ連盟定時総会が開催された。

会議では冒頭、大亀会長から「今年は世界アマチュアゴルフチーム選手権が52年ぶりに日本で開催されるとともに、2016年のリオ・オリンピックからゴルフが正式競技として復活、更に2020年には東京オリンピックが開催される。日本におけるゴルフブームの再来を期待している。」との挨拶があり、議事案件を審議した結果、全ての議案が原案通り承認された。

～承認・議決事項～

- ◆平成25年度事業報告・収支決算
- ◆平成26年度事業計画・収支予算

### 【理事会の概要】

上記総会に先立ち、平成26年度四国ゴルフ連盟理事会を同ホテルで開催。

～主な承認・議決事項～

- ◆日本ゴルフ協会評議員後任候補の推薦

現JGA評議員の鈴木美二氏から退任意向表明があり、後任として森 惟夫氏(四国ゴルフ連盟総務委員長)をJGAに推薦することが議決された。

なお任期は鈴木評議員の残存任期で平成28年6月まで。

- ◆平成26年度日本ゴルフ協会分科委員会委員候補者の推薦

総務委員会 委員	森 惟 夫	鮎滝カントリークラブ
税対策等部会	島 内 保 夫	徳島カントリー倶楽部
規則委員会 委員	山 中 健太郎	新居浜カントリー倶楽部
競技委員会 政策部会	山 中 健太郎	新居浜カントリー倶楽部
男子競技運営部会	能 仁 勇	タカガワ西徳島ゴルフ倶楽部
〃	坪 井 優	志度カントリークラブ
女子競技運営部会	武 井 峰 子	こんびらレイクサイドゴルフ倶楽部
〃	坂 本 晴 美	スカイ・ベイゴルフクラブ
〃	二 宮 薫	今治カントリークラブ
ハンディキャップ委員会 副委員長	真 鍋 彦 介	エリエールゴルフクラブ
コースレーティング担当	佐 井 重 久	グリーンフィールドゴルフ倶楽部
競技者育成強化推進本部 普及部会	大 塚 澄 男	高松グランドカントリークラブ
発掘育成部会	森 茂 幸	屋島カントリークラブ

## 二宮家祝賀会～家族4人が四国アマを制覇～

1月22日、理事会・総会の開催後、今治国際ホテルにおいて、二宮家祝賀会を開催。これは二宮慎堂氏(今治C)が昨年の四国アマチュアゴルフ選手権で優勝したことにより、ご家族4人全員が四国アマもしくは四国女子アマを制覇するという全国にも例を見ない快挙を成し遂げたことを祝う会で、四国ゴルフ連盟主催、愛媛県ゴルフ協会及び今治カントリー倶楽部共催のもと、盛大に執り行われた。

日本ゴルフ協会からも特別に表彰楯が贈られるなど、全国的にも注目された会となった。



## 競技委員会・ジュニア委員会も同日開催

1月22日、理事会・総会の開催に合わせて、今治国際ホテルにおいて、平成26年度第1回の四国ゴルフ連盟競技委員会及びジュニア委員会を開催。

### 〔競技委員会の概要〕

- ◆四国ゴルフ連盟主催競技の参加資格にJGA/USGAハンディキャップインデックス所持を義務付け(四国小学生ゴルフ大会及び学年別チャンピオン決定戦を除く)。
- ◆日本女子シニアのJGA直営予選が今年度までで廃止されることに伴い、2015年3月に四国女子シニア(四国地区予選会)を開催。

### 〔ジュニア委員会の概要〕

- ◆四国ジュニアゴルフ学年別チャンピオン決定戦の参加資格を小学5年生以上とする。(これまでは小学3年生以上)
- ◆JGA指定ジュニア優遇ゴルフ練習場の普及  
四国で40～50箇所を目標にジュニアに理解のあるゴルフ練習場を指定し、ジュニアの練習環境の向上を図ることにした。
- ◆四国地区指定強化選手第1回研修会(1/18高松市総合体育館)の報告

### ●継続強化選手

名前	県名	学年(4月進級後)
中野なゆ	高知	中3女
吉原奈生子	香川	中3女
落合凌	香川	中2男
加藤渉	香川	中2男
吉本翔雄	香川	中2男
鴻上みらい	高知	中2女
手束雅	徳島	中2女
山本唯加	高知	中2女
岡田晃平	高知	中1男
マニックス ジョイ明美	愛媛	中1女

### ●新規強化選手

名前	県名	学年(4月進級後)
公受将輝	愛媛	中3男
河本力	愛媛	中3男
児玉和生	愛媛	中3男
板東寿匡	徳島	中3男
中川聖太	徳島	中2男
木内真衣	香川	中2女
三瀬舞凜	愛媛	中1女
香川大樹	愛媛	小6男
杉原光紀	香川	小6男
成松翔	徳島	小6男



## 第64回四国グランドシニア会秋季競技 =土佐カントリークラブ(10/22)= 親善の部は富田さん(土佐C), 選手権の部は青野さん(滝の宮C)

四国ゴルフ連盟加盟倶楽部会員の有志 (男70歳・女60歳以上, 会員数184名) で組織する四国グランドシニア会の第64回秋季ゴルフ競技が、平成25年10月22日、土佐カントリークラブで開催された。(参加者は男性81名, 女性3名)

アンダーハンディの部で富田幸四郎さんが初優勝、選手権の部(秋季のみ開催)で青野章さんが2回目の優勝を果たした。なお、最高齢参加者は西川亨さん(土佐C)で86歳。

今回は4月25日グリーンフィールドです。



写真(富田幸四郎さん)

第64回四国グランドシニア会秋季競技  
(Par72 男子: 5,510yd 女子: 5,181yd)

順位	氏名	所属	NET	GRSS
優勝	富田幸四郎	土佐C	64	80
2	松本 忠夫	錦山C	64	85
3	神野 秀明	新居浜C	65	81
4	井上 俊明	滝宮C	65	75
5	青野 章	滝宮C	65	72
6	千葉 宗和	こんびらLG	66	88
7	中村 亮一	土佐C	67	97
8	樋口 汎	新居浜C	67	85
9	篠原 實	こんびらLG	67	80
10	永野 岩雄	錦山C	67	78

### 【選手権の部】

順位	氏名	所属	GRSS
優勝	青野 章	滝の宮C	72
2	井上 俊明	滝の宮C	75
3	山本三十四	琴平C	75

### 【80歳以上ベストグロス】

富田幸四郎	土佐C	80
-------	-----	----

### 【女子ベストグロス】

武井 峰子	こんびらLG	85
-------	--------	----

## シード選手一覧 (アマチュア資格保持者に限る)=2014(平成26)年度四国ゴルフ連盟主催競技=

### 四国女子アマチュアゴルフ選手権競技 (5/21・22 サンセットヒルズカントリークラブ)

- 〈前年度四国女子アマ〉河本結(優勝)、鴻上ほの花(2位)
- 〈前年度四国ジュニア〉岡田愛梨(15~17歳の部優勝)、片岡優里菜(15~17歳の部2位)、鴻上ほの花(15~17歳の部2位)
- 河本結(12~14歳の部優勝)、中野なゆ(12~14歳の部2位)

### 四国アマチュアゴルフ選手権競技 (6/4~7 Jクラシックゴルフクラブ)

- 〈徳島県〉亀代順哉(徳島C)、植本健介(阿南C)、谷本成輝(徳島C)、杉原大河(徳島C)、橋本和樹(御所C)、尾崎竜二(阿南C)
- 〈高知県〉堀田翼(スカイベイG)、傍土基(スカイベイG)、笹岡宣裕(高知G)、井上智一(土佐コートピアC)、井上貴弘(スカイベイG)、今井忠雄(高知G)
- 〈香川県〉遠藤健太(アルファ津田C)、吉田泰基(小豆島シーサイドG)、橋本龍位(新琴南G)、谷本伊知郎(高松グランドC)
- 仲盛貴明(小豆島シーサイドG)、三木一外(こんびらLG)、眞部幸一郎(高松グランドC)、手束将之(新琴南G)、杉原悠太(新琴南G)
- 仲盛将司(詫間C)、西山大広(琴平C)、東大智(新琴南G)
- 〈愛媛県〉二宮慎堂(今治C)、崎山俊紀(今治C)、小川貴大(サンセットヒルズC)、森内信隆(松山シーサイドC)、八板譲(松山国際G)
- 石井一夫(愛媛G)、村上敦(サンセットヒルズC)

〈優勝者3年間シード〉遠藤健太(アルファ津田C)、二宮慎堂(今治C)

〈前年度四国ジュニア〉中川将太(15~17歳の部優勝)、嶋谷和真(15~17歳の部2位)、杉原大河(12~14歳の部優勝)

### 四国ミッドアマチュアゴルフ選手権競技 (9/10・11 Kochi黒潮カントリークラブ)

- 〈徳島県〉尾崎竜二(阿南C)、赤木和彦(東徳島G)、三好猛(レオマ高原G)、小野寺秀樹(眉山C)、古林敬介(レオマ高原G)、近藤本一(徳島C)
- 奥山慎一郎(鳴門C)、谷口國博(鳴門C)、増谷光三郎(徳島C)、一ノ宮惠敬(阿南C)、大西利史(レオマ高原G)
- 〈高知県〉中井克佳(グリーンフィールドG)、吉村祐介(土佐C)、谷淵一幸(土佐山田G)、神田篤(スカイベイG)、吉岡英輝(グリーンフィールドG)
- 〈香川県〉平石和久(屋島C)、小峰尚宏(志度C)、三木一外(こんびらLG)、星加恵(こんびらLG)、眞部幸一郎(高松グランドC)
- 白川武士(こんびらLG)、黒川博之(高松ゴールドC)
- 〈愛媛県〉小川貴大(サンセットヒルズC)、森内信隆(松山シーサイドC)、崎山俊紀(今治C)、瀧田大護(新伊予G)、二宮慎堂(今治C)
- 藤井和則(今治C)、和田優也(松山ロイヤルG)、村上敦(サンセットヒルズC)

〈その他〉2014年度四国アマ30位までの者

### 四国ミッドシニアゴルフ選手権競技 (9/17・18 グリーンフィールドゴルフ倶楽部)

福岡史郎(エリエールG)、山下一實(西条G)、唐津正二(高松C)、大川泰彦(今治C)、弓達秀待(久万C)、谷口幸司(琴平C)

### 四国グランドシニアゴルフ選手権競技 (9/17・18 グリーンフィールドゴルフ倶楽部)

真井純一(御所C)、中川俊英(高南C)、岡本俊次(今治C)、十川武志(アルファ津田C)、岩崎一雄(高松ゴールドC)

### 四国シニアゴルフ選手権競技 (9/25・26 志度カントリークラブ)

- 〈徳島県〉一ノ宮惠敬(阿南C)、中西秀樹(阿南C)、平山昌俊(JクラシックG)
- 〈高知県〉井上幸伸(土佐コートピアC)、西森英雄(錦山C)、上田弘(グリーンフィールドG)、坂井淳一(四十万C)、門谷光浩(高南C)
- 三浦幾雄(土佐C)、藤本要(黒潮C)、堅田英信(錦山C)、豊田雄一(土佐コートピアC)、谷淵一幸(土佐山田G)
- 〈香川県〉喜田浩(高松グランドC)、増田忠司(琴平C)、森本浩(こんびらレイクG)、秋山敏雄(満濃ヒルズC)、清水護(屋島C)
- 木村清吉(高松C)、坂部彰一(エリエールG)
- 〈愛媛県〉崎山俊紀(今治C)、山根一善(愛媛G)、藤本美登(愛媛G)、二宮英二(今治C)、矢野俊幸(新居浜C)、御手洗成人(今治C)
- 石井一夫(愛媛G)、泉輝紀(大洲G)、板崎惣一(宇和島C)、金森秀満(愛媛G)



シリーズ 倶楽部コースのご紹介 その56

## スカイベイゴルフクラブ

当クラブは高知県須崎市の浦ノ内湾を望む県立横浪自然公園の中にあ  
り、美しい景観を生かした海際コースでゆったりとしたゴルフラウンド  
を楽しんでいただけます。自然の地形を存分に生かしたシーサイドコ  
ースで変化に富んだ18ホールの中でも、アウトコース5番ホールはプレ  
イヤーを挑発する海越えの名物ショートホールとなっています。戦略性  
を求められる些細なミスショットがスコアメイクに大きく影響するイン  
コース15番ホールのこれまた名物、海越えショートホールをはじめ正  
確なショットとともに緻密なコース戦略が要求される各ホールは池や滝  
など、美しい景観の中にも高度な戦略性を持たしたコース設計でプレ  
イヤーの挑戦意欲を高めています。

グリーンはベントのワングリーンですが、海沿いのコースならではの  
高麗芝のような芝目が存在し、ライン読みを複雑にしています。

また、同じ横浪スカイライン沿いに松山英樹プロや横峯さくらプロの  
母校である全国的に有名な明德義塾中学高等学校があります。放課後の  
クラブ活動協力として15時以降のコース無料開放や小学生以下のお子  
様には保護者同伴が条件になりますがプレー料金の無料など、ジュニア  
育成にはできるかぎり協力させていただいています。

またレストランの料理は、美味しさと低価格にて好評をいただいております。中でも人気メニューの豚のスタミナ焼きはご飯に  
もビールにもすごく合うと幅広い年齢層からうれしいお言葉をいただいております。

最後になりましたが、明るく元気な笑顔と挨拶で皆様方をお迎えさせていただきます。プライベートはもちろん職場のコン  
ペや気の合ったお仲間とのゴルフ旅行など、お誘い合わせの上、是非ご来場いただけますようスタッフ一同、心よりお待ち  
いたしております。 支配人 榮田 哲朗



〒785-0172 高知県須崎市浦ノ内福良348-2  
TEL 088-856-2612 FAX 088-856-2615

# ギ ャ ラ リ ー 席

## 『ゾーンについて』

今回はゾーンについて書いてみます。昔から「精神一到、何事か成らざん」という言葉があります。つまり精神集中のことです。幕末の北辰一刀流を生み出した千葉周作が老年に入り、弟子達に精神統一とはどんなものか教えるのに、紙縫りを一本作り、それで行燈の紙を付き刺してみせたと古書に載っています。昔の剣豪達は剣禅一致ということを知っていました。中国の三国志にも劉備元徳が自分の刀で石を切ったということが載っています。昔の没我、無我、無心、夢中の境地ですね。この境地に入ると考えなくとも自然に体が動き、自分の持ち力以上の力を出し記録やスコアが良くなるのです。ある意味では火事場の馬鹿力とも言えます。ゾーンとは帯、つまり一帯と、また境地とも言います。この境地に入るにはどうすればいいかと言いますと、座禅を組み瞑想することです。昔から武道に限らず技芸を行うものはこの境地に入ることを至高の目的にし、そのためには技術だけを磨くのではなく心の問題、つまり心を練ることが大事だと考え、座禅や瞑想に気を配る人たちが沢山いました。特にゴルフでもアメリカでは沢山のプロ達が禅の研究を行っています。古くはサム・スニード、ニクラウス、ワトソン、クレンショウ、デューバル達で、他にも沢山の人がいます。最近の人たちはあまり知りませんが、ゴルフをする人に限らず、スポーツマンや指導者達にも沢山の人がいます。“王国のゴルフ”の著者、マイケル・マーフィはそのことを詳しく書いています。スノー・ボードの世界選手権を取ったフレドレック・レンズもまた同じようなことを自分の本の中に書いています。自分の技術以上の上達のためには理解し、集中し、次には瞑想することだと書いています。サム・スニードという人、流れるようなスイングで、ゴルフの神様とまで言われた人です。彼の書いた自伝“ゴルフは音楽だ”の中にも、自分の思考以上のことをするためには瞑想することが非常に大事だと書いています。彼もゴルフでは大事なことはリズムと無心になること、つまり無我の境地に入ること、音楽はワルツのリズムだと書いています。また古い偉大なプロ・ウォルター・ヘーゲンが書いているように集中力はそれほど長続きしないので試合中は出来るだけ緊張を避けてショットだけに集中することが大事で、試合中の緊張を避けるために周囲の花をめでたり、時には口笛を吹いたりすることも大事だと言っています。プレイヤーの中には緊張と集中を間違えている人が多いのではないかと思います。試合中の緊張は心身ともに疲れるだけで何の役にも立ちません。インドのヨガや中国の太極拳も集中力の養成になります。特に太極拳は中国5千年の歴史の流れを感じさせる動く瞑想とも言われます。(T.K)

## 〈事務局からのお知らせ〉

### ◆四国ゴルフ連盟の「一番長い日」

これまで1月に理事会、2月に総会・理事会を開催してきましたが、ご多忙な皆様方に配慮し、今年は理事会と総会を同日に開催しました。しかも午前中にジュニア委員会、午後、競技委員会、夕方には二宮家祝賀会と1月22日は、四国ゴルフ連盟にとって前代未聞の「一番長い日」となりました。

正月休みもそこそこに準備、打合せに追われましたが、無事に山を越えることができました。関係皆様方のご協力に厚く感謝申し上げます。

### ◆加盟倶楽部の入場者数 (平成25年度)

四国ゴルフ連盟加盟60倶楽部の平成25年度年間入場者総数は2,246,424人で、対前年度2,293人増(100.1%)。ようやく減少傾向に歯止めがかかりました。

今年は2月の大雪で出鼻を挫かれましたが、半世紀ぶりに日本で開催される世界アマチュアゴルフチーム選手権、2016年のリオ・オリンピックからゴルフが正式競技に1世紀ぶりに復帰、そして2020年には東京オリンピックと、ゴルフブーム再来の流れも見えています。各倶楽部のご健闘を期待しています。

### ◆グランドシニア会春季大会のお知らせ

4月25日(金)グリーンフィールゴルフ倶楽部です。担当の事務局職員中嶋久子が今年1月結婚して寿退社。代わって27歳の岡本律子が担当します。ふるってご参加下さい。